

6900

戦闘詳報第四

昭和十七年一月二十一日

特別空襲隊

マダン空中攻撃隊戦闘詳報

零戦搭乗員会

馬新侯岡 様へ

軍艦翔鶴

第二集團第十五及第五攻擊隊並第五制空隊

一編制 別表

二攻擊隊計畫

一進撃手

隊形

高度

艦爆隊ヲ基準トシ艦攻隊左斜後艦
戰隊左右兩翼(高度差五〇米増)
ニ五〇米ノ三〇〇米斷雲上

二攻撃手

突撃手下令後遊撃隊(艦戰一小隊)ハ先行敵上空制
壓爾餘隊ハ略同時ニ殺到艦攻隊ハ飛行場施設
ニ對シ直ニ攻撃開始艦爆隊ハ高度一〇〇ノ一五〇
米ニ於テ偵察後攻撃開始

三、經過概要

地上攻撃順序
 攻、爆戰、順トス
 攻、撃、目、標
 艦戰隊
 艦爆隊
 艦攻隊
 空地敵機
 在泊艦船、地上飛行機、全格納庫又ハ軍事施設
 飛行場諸施設及軍事施設
 三、避退集合
 突撃下令四十分後ニ「マダニ」東側海上高度一〇〇〇米左旋
 回ヲ以テ集合歸投
 四、其他
 戰鬥機誘導長波輻射擔任機 指揮官機
 戰策所定ノ通

(一) 行動概要

時刻	行動概要
九〇〇	艦戦六艦爆六艦攻九發艦
九一〇	隊形制形 發進針路三四七度高度二五〇〇米
九四〇	マダシ飛行場ヲ認め
九四四	全軍突撃セヨ下令 戦機隊上空突入
一〇四四	飛行場格納庫附近建物、棧橋附近倉庫
一一〇三	銃爆撃 低高度偵察
一一二〇	集結飯途ニ就ク
一一二一	艦攻隊及戦機隊一小隊ト分離(タル突破中)
一二〇〇	母艦上空 全機収着 收容

(二) 敵軍ノ實況

敵機 敵艦船何レモナシ 地上施設別圖ノ通

(三) 天候ノ實況

發進位置附近

半晴 雲量六 雲高一五〇〇米 視界四五料 風向三〇度

進撃途中

二五〇〇〜三〇〇〇米 處々積乱雲アリ 高度一〇〇〇米附近
雲量四〜五 スミール多シ

マダグン上空

晴 五〇〇米附近ニ雲アリ 風向二〇度 風速四米
航途

四度三十分北一四七度^{三十分}東附近ニ東西ニ渉ル大スミールアリ
六〇〇米附近断雲々量四 半晴 視界六〇料

四戦果

マダグン飛行場附近倉庫群 (艦政) 大破

棧橋附近倉庫ニ棟ニ五番ニ發命中 炎上大破

市街中央附近倉庫 (艦政) 大破 (炎上セズ)

六消耗彈藥
凡八式二五番陸用爆彈
凡八式七番六號爆彈
凡七式六番陸用爆彈
七之耗機銃彈
二。耗機銃彈

四
三 〇
二 三 二 二
二 〇 七 七 儿
發發發發發

(一) 戰訓所見

飛行場ハ多少使用、形跡アルモ攻襲、當時滑走路附近ニハ高サ約ニ米、拵抗ヲ立テ中央部ニヤ、ノ様ノ標識ヲ出シヤリタリ、軍事的ニ利用セルヤ否ヤ疑問ナリ

攻撃前綿密ナル事前偵察ヲ行ヒ攻撃價值勘ヤ目
 標ニ兵カラ浪費セサル如クスル要アリ
 (2) 機橋附近倉庫ニ棟中一棟ハ爆破後偵察セル内容全ク
 空ニシテ炎ニスルニ至ラズ他ノ一棟ハ爆撃ニ依リ破壊シ、
 銃撃ニ依リ發火大黒煙ヲ上げ炎上シ燃料庫イルコト
 畧確實アリ、本狀況ニ鑑ミ爆撃後ノ銃撃ハ有効ナ
 ルコトアリ

二寫真別紙ノ通

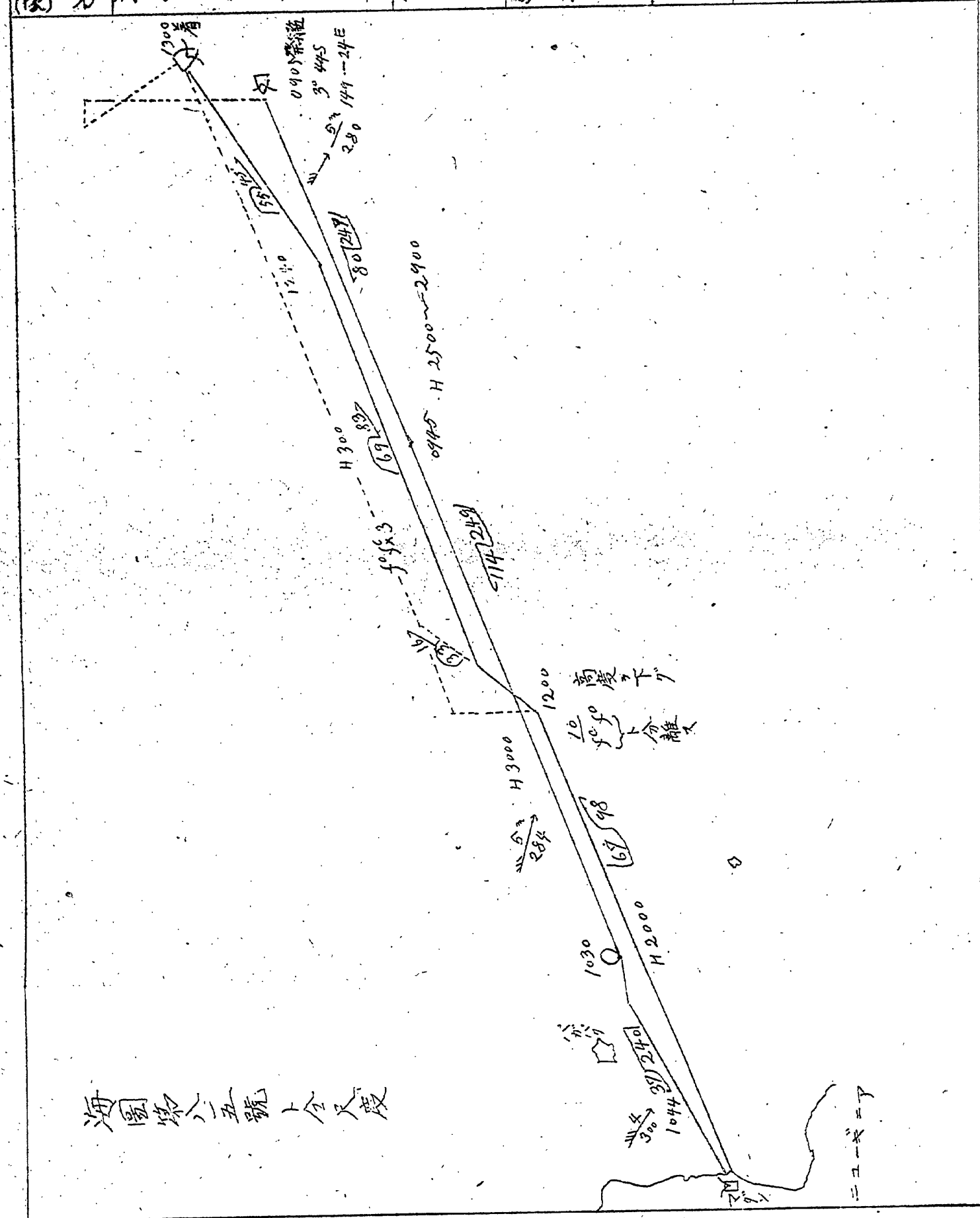
(終)

圖一様式第四

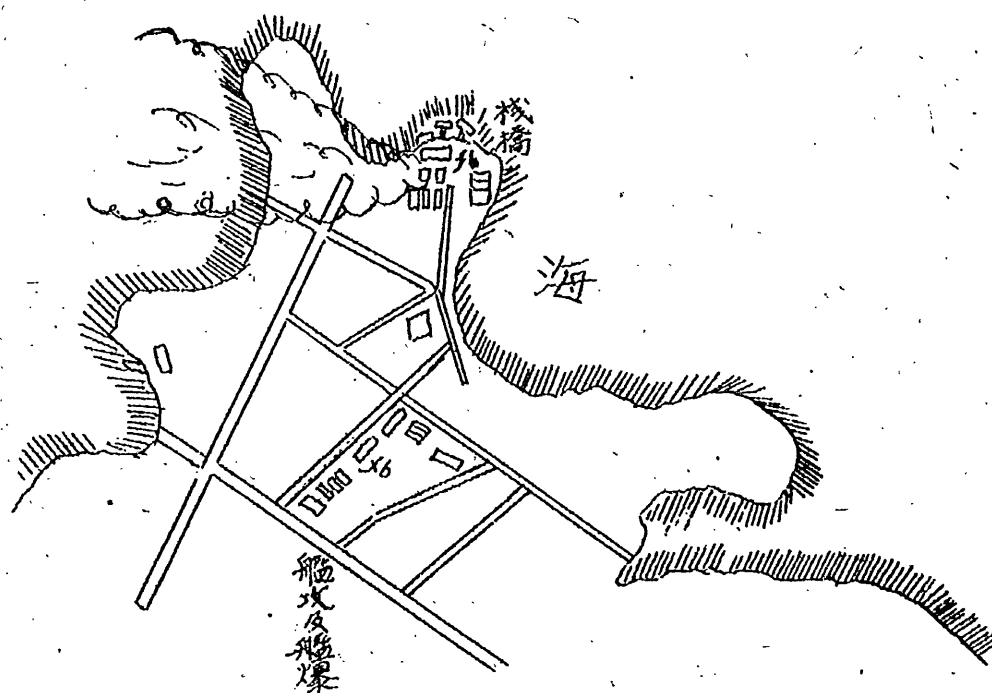
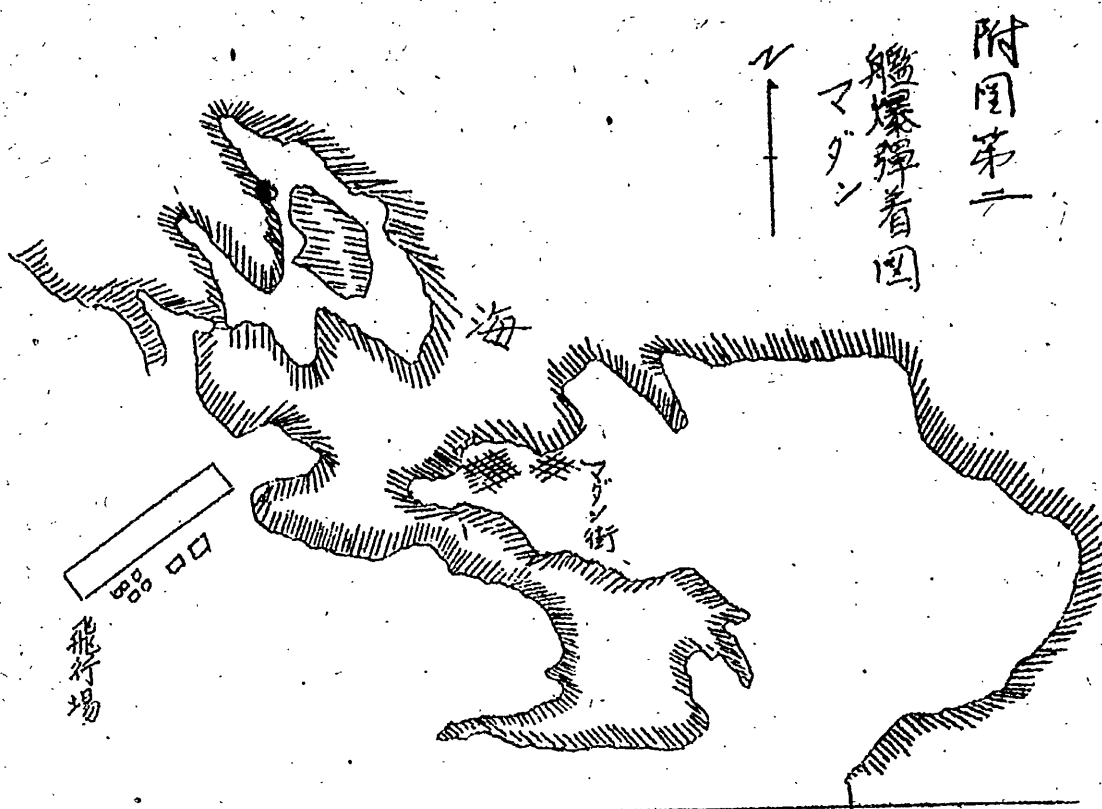
飛行機隊行動圖

軍艦 翔鷹

飛行機名 (陸)	特別空襲部隊第三群	指揮官 少佐 高橋 一	操縦者 令 左 操縦者	偵察員 電 信 員 員	飛特少尉 野津保衛
-------------	-----------	-------------------	-------------------	-------------------	--------------

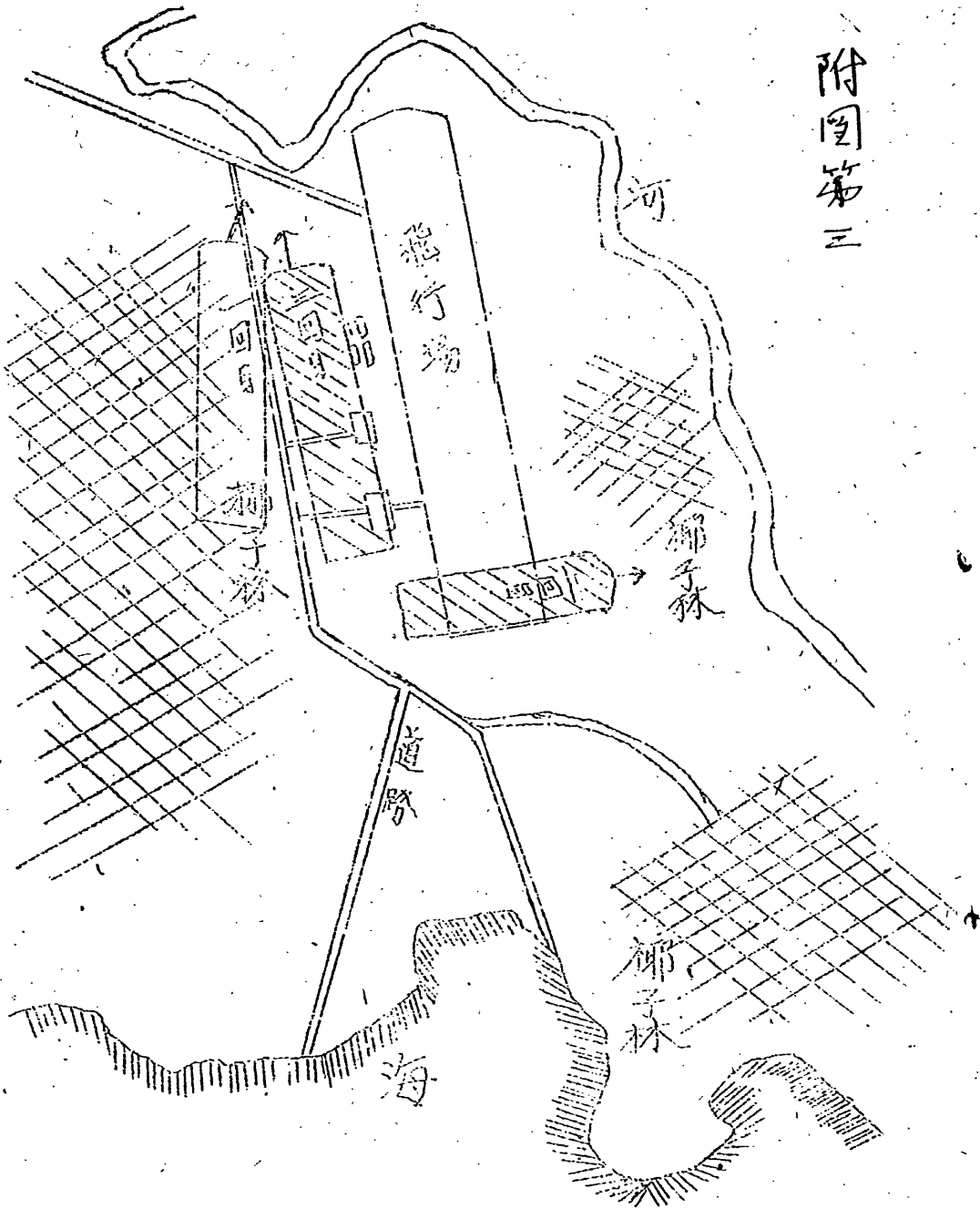


8400



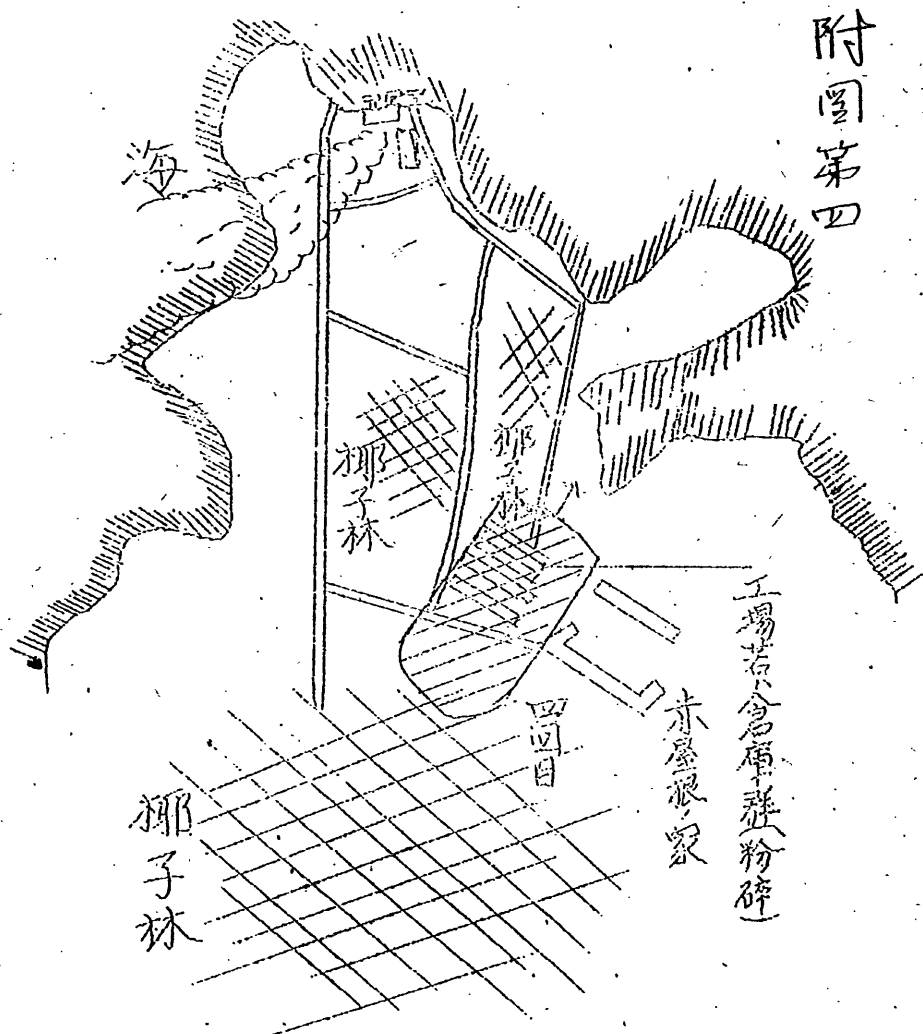
6200

附圖第三

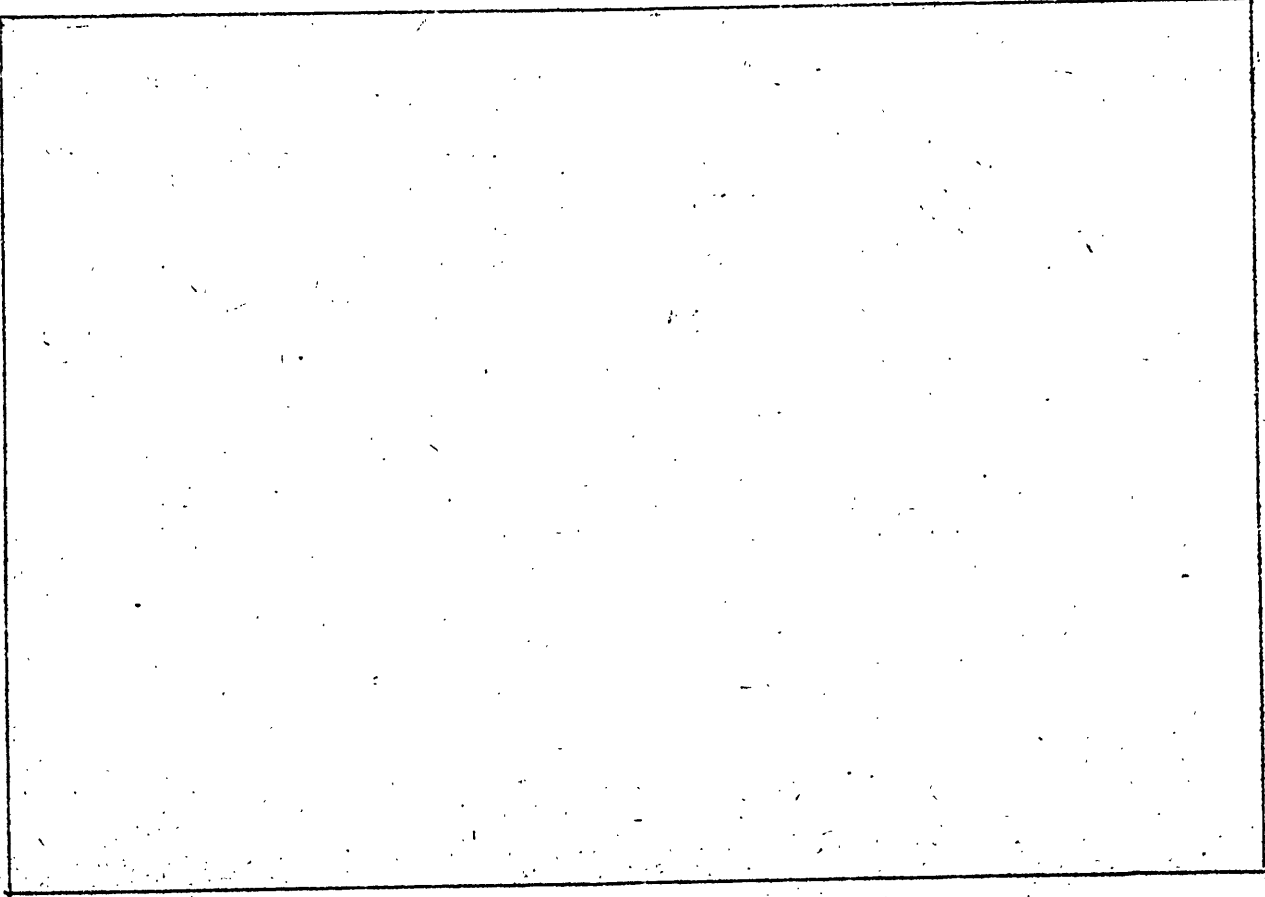


0800

回次	投 下 弾 数
1回目	6番(13發) 7番6號(14發)
2回目	6番(8發) 7番6號(3發) 25番(3發)
3回目	25番(2發) 7番6號(7發) 6番(4發)
4回目	25番(4發) 7番6號(2發) 6番(2發)



附圖五

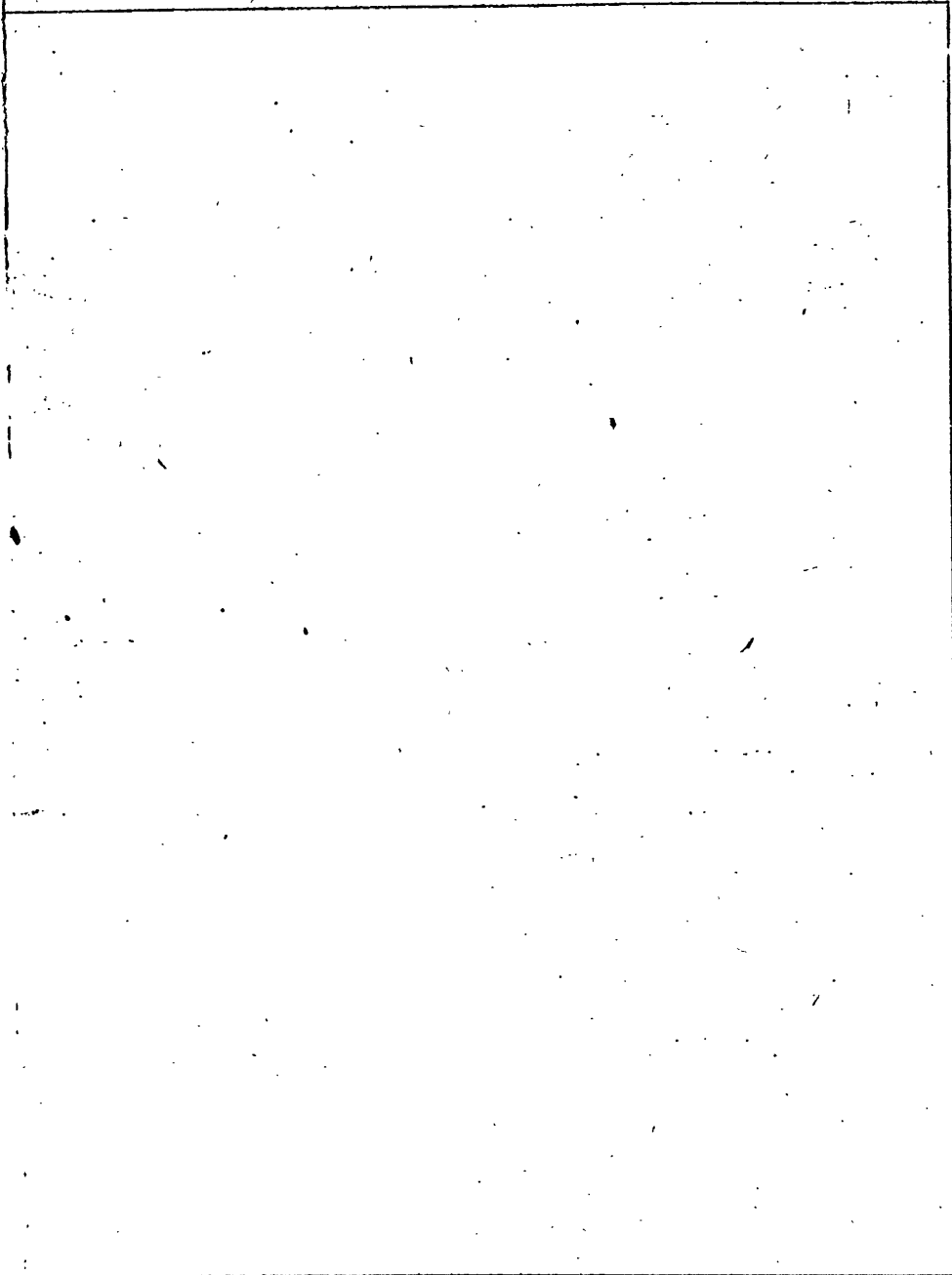


マダン飛行場
水平爆撃三回実施
降下爆撃三回実施
格納庫付属建物大破

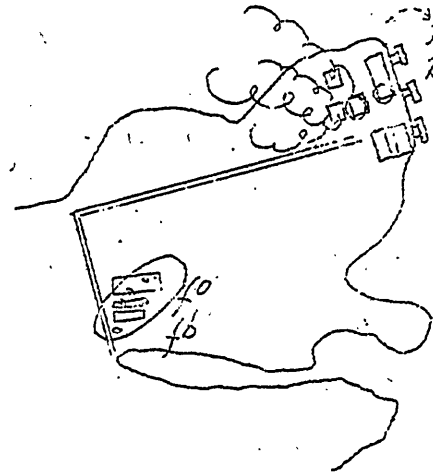
0081

2800

附圖第六



f⁰~f^b
 (大倉庫一
 附屋建物) 大破



f^b
 (大倉庫一發命中 大破
 小型倉庫一發命中 二棟炎上)

マダニ機橋